

～口の中のヨゴしと肺炎は関係あり！？～

肺炎とは



→肺炎は日本人の死因の第3位(2014年)。

肺炎での死亡者の約95%が65歳以上の高齢者と言われています。

この肺炎のうち、特に口の中の細菌が肺まで届いて炎症を起こすものを誤嚥性肺炎といいます。せきをする反射が弱くなった、高齢者に多く見られます。

※誤嚥…本来、食道に入るべき食べ物や唾液が誤って気管に入ることです。

※誤飲…食べ物以外の物を誤って口から摂取することです。誤嚥とは異なります。

口の中のヨゴしと誤嚥性肺炎は関係あります！

→誤嚥性肺炎の原因となる細菌のほとんどは、口の中が汚いために、増えてしまったものです。

日常の歯みがきや入れ歯のそうじ・手入れをきちんとしましょう。


歯科衛生士等による専門的口腔ケアで口の中がきれいになると、誤嚥性肺炎のリスクを減らすことができます。



誤嚥性肺炎の予防のためにも
専門的口腔ケアを受けましょう

参考：財団法人職業技能振興会『介護口腔ケア推進士試験公式テキスト改訂版』

健康保険で良い歯科医療をめざす

福岡県歯科保険医協会